令和5年度（2023年度）
八王子市沿道集落地区の魅力再生事業補助金　成果報告書

事 業 名	高月町における持続可能な農業実証事業				
団 体 名	特定非営利活動法人はちぷろ				
総事業費	2,002,301 円	補助対象事業費	2,002,301 円	補助金額	2,002,000 円

事業の目的・内容	事業の目的	八王子市北部の一級河川秋川沿川に位置する高月町は、面積約2.6㎢、人口約360人の集落である。近年、人口減少と高齢化を背景に、農業の担い手不足による土地利用の荒廃（耕作放棄地の増加）が懸念されている。 今回は、高月町においては農業者の高齢化等により、地域の特色である稲作の継続と八王子産米の長期的な確保が困難な状況となってきていることから、高月町の持続可能な農業の実証実験と体制構築を目的とする。
	事業の内容	① 地域ワークショップの実施 ② 援農モニターツアーの実施 ③ 援農資機材購入

事業の活動実績

①地域ワークショップの実施（農家・市民・農業協同組合・専門家等）
地域の農家や、専門家、市などが連携し、高月の農業の現状整理及び検討の意見交換を行った。
・第1回 令和6年1月16日:16名参加　議題：農業（稲作など）の現状についての意見交換

・第2回 令和6年2月16日:22名参加　議題：農業（稲作など）の継続方法の検討

・第3回 令和6年3月18日:21名参加　議題：令和6年度継続計画・活動スケジュールの立案

②援農モニターツアーの実施
今後の高月町における農業の付加価値の向上と将来の担い手確保に寄与することを目的とし、モニターツアーを実施した。モニターツアーは、援農体験を月に一度の頻度で行い、定期的に田んぼ作業を行った。参加者には、毎年開催している「はちぷろ体験イベント」では体験できないお米作りの工程を体験してもらうことで、より実際の農作業を知ってもらえた。今年度は、3月に土づくり体験（堆肥撒き、耕転作業）を行った。

・第1回令和6年3月23日:10名参加
高月の農家と共同主催で、援農に興味のある方を対象に「田んぼ作業体験モニターツアー」を開催した。第1回は高月の米づくりについての座学と、堆肥撒き、耕転作業の体験をした。

③援農資機材購入（田植え機、バインダー、ビニールハウス等）
事業を実施するために必要となる資機材を購入した。

事業の成果・効果

①現在の高月の耕作状況について情報共有と意見交換を行うことで、農家同士で高月の農業の秀逸点や課題点、実情について共有することができた。また、将来に向けた方向性や取り組むべきことについての理解度や意識の向上が図られた。

②援農に興味のある方を対象とした地域住民主体のモニターツアーを通じて、地域の農業まちづくり及び米作りへの関心を喚起するとともに、まちづくりへの理解度、参加意識の向上と機運の醸成が図られた。モニターツアーアンケートでは、今後も参加したい参加者が多く、新たな担い手育成の可能性も感じられた。

③援農資機材の確保により、耕作活動や実証実験の円滑な運営・実施が可能にとなった。

活動報告写真



